

事業者支援！ 経済対策の概要

本市の状況と対策

市では、3月に地域経済対策相談窓口を設置し、650件を超える相談をお聞きしてきました。加えて、川内商工会議所や薩摩川内市商工会をはじめとして、ホテル旅館や飲食業などの各種団体・グループ、および金融機関との意見交換などを通じて、現状の把握に努めてきました。

その主な内容は、現在の資金繰りや、各種制度、雇用対策に関するものです。また、これから先の状況が見えず、感染症対策の不安を訴える声や、市の経済対策に対する不満や要望もいただいているところです。

国および鹿児島県が断続的に経済対策を拡充する中、市としては国・県・市の役割分担を意識しながら、各事業者への支援・対策を進めてきました。

本市の経済対策として、まず3月に、市議会の可決を得て既往債務にかかる返済猶予などの

条件変更や、新たな借入にかかり利子補助制度を創設しました。

4月には、日頃から中小・小規模事業者への経営指導を行っている川内商工会議所および薩摩川内市商工会を通じて、事業者へ支援を行うため関係予算を専決処分しました。これは、事業者が国や県、さらには金融機関の複雑な各種制度をうまく活用しながら、資金繰り対策ができるよう、また、感染症終息後も健全な経営ができるよう、両団体のノウハウを活用するためです。

これを受け、両団体では、売上が前年同月と比較して20%以上減少した事業者に対して、1事業者あたり10万円を支給することにしました(事業継続応援金)。給付を受ける事業者は、資金繰りの他、雇用や感染症対策などに活用できます。申請は、本年6月30日まで受け付けています。

なお、両団体ではこれまでも会員の有無にかかわらず事業者からの相談を受け付けてきましたので、お気軽にお問い合わせください。

また、市民税や国民健康保険税、水道料金などの納付が困難

な場合には、分割納付や猶予などの相談を受け付けています。

7月には、消費喚起を目的に、市内のお店でお得に食事や買い物ができるプレミアム付商品券の発行を予定しています。

今回は、1万円分の商品券を5000円で販売します。購入方法や商品券が使えるお店(登録店)の募集など、決まり次第広報紙やホームページなどでお知らせいたします。

この他、県の休業等要請に協力された事業者に対して支援金を交付する事業と、商店街や各種業種団体などが消費喚起に資する取り組みを支援する事業を追加しました。

国の主な支援策

国の主な支援策には、売上が前年同月比で20%以上減少した場合に利子が補給される融資や、売上が50%以上減少している場合に受け取れる、事業全般に使える給付金(持続化給付金)などがあります。

持続化給付金は、法人の場合、

最大200万円、個人事業主の場合、最大100万円支給されます。

なお、インターネットでの申請が困難な方向けに、申請サポート会場が5月22日に川内商工会議所の2階に設置されました。ご利用には事前予約が必要になります。

▼申請サポート会場事前予約は、電話かWeb予約のいずれかをお願いします。



持続化給付金

申請サポート会場 電話予約窓(オペレーター対応)
0570・077・866

また、休業中の従業員に対して休業手当を支払っている場合に活用できる雇用調整助成金は、最大100%支給されるようになります。法人税や消費税など国税について売上が概ね20%以上減少した場合に1年間納付が猶予される措置も用意されています。

この他、テナント家賃に関する対策が議論されているところ

であり(5月26日現在)、より一層、支援策が充実する動きもあります。

鹿児島県の主な支援策

県においても、国と同様に、融資にかかる利子が実質ゼロになる制度や、要請に応じて休業や営業時間短縮を行った店舗や施設に対して協力を支給する制度を創設しています。

また、国の持続化給付金の申請者のうち、売上が前年同月と比較して80%以上減少している事業者に対して、最大20万円支給する事業(事業継続支援金)や飲食業支援や観光需要を喚起する取り組みを発表しています。

FMやつませんだいの発信

新型コロナウイルス対策に関する情報を、FMつませんだいの(87・1MHz)にて毎週火曜日17時40分から放送しています。ぜひお聴きください。

問い合わせ先

相談窓口(SEN)

国・県・市では、多種多様な支援策を用意しておりますが、その数が多く複雑です。支援策の活用に当たっては、各相談窓口へお問い合わせください。

▼普段から連絡を取っている税理士や社会保険労務士、金融機関、商工会議所、商工会の経営指導員がいれば、それぞれの担当者へ。

▼どこに相談したらいいかわからない場合には、市役所地域経済対策相談窓口(本庁商工政策課内)へご連絡ください。

各種支援制度や適切な相談窓口をご紹介します。お気軽にお問い合わせください。

市役所

「地域経済対策相談窓口」
(本庁5階商工政策課内)
☎(23)5111
内線4321・4323

地域で支える 消費喚起の取り組み

デリバリーサービス

川内青年会議所が5月2日、「Sen Deli Eats(セン デリ イーツ)」という飲食店のデリバリー(配達)を支援する事業を開始しました。飲食店では、デリバリーをする人員の確保や経費負担が問題となっていることから、ボランティアでデリバリーを実施する方(個人)を募り、実施しています。左記のQRコードから、注文できます。

川内青年会議所
☎(22)5938



センデリーツ



お弁当販売の様子 (4月末)

お弁当販売

川内商工会議所青年部が4月から5月にかけて、川内商工会議所前でお弁当の販売を行いました。同団体が募集して計5事業者が参加。「薩摩川内エール飯」として各店舗自慢のお弁当を販売しました。

テイクアウト& デリバリー情報

観光物産ガイド「こころ」では、市内でテイクアウトまたはデリバリーサービスを行なっている飲食店をご紹介します。5月26日現在、94店舗の情報を掲載していますので、職場で、ご家庭で、ぜひ、ご利用ください。



テイク&デリ情報

▼飲食店の皆様へ

情報掲載希望や掲載内容の変更の場合は、ご連絡ください。
本庁観光・シティセールス課
食と物産G(内線4382)

ドライブスルー型イベント

川内青年会議所が5月10日、薩摩川内市総合運動公園で、ドライブスルー形式で商品を販売

する「せんだらマーケット」を開催しました。同団体の福永理事長は、約350台の来場に「イベントできて良かった」で終わらせずに、今後に活かしていきたい」と力を込めました。



初めての試みに多くのお客様が

EC(電子商取引)を 活用した支援

全国の消費者に本市特産品をお得に届ける特別企画を、インターネット

ショッピングモール「楽天市場」で開催中です。通常、購入者または事業者負担である送料などを市が負担。新型コロナウイルス感染症の影響で、小売店への納品数減少や全国で開催予定であった



薩摩川内Webショップ

薩摩川内市から日本全国を応援!
今だけの特別提供価格
+送料無料で
全国のみなさんと薩摩川内市の事業者を
薩摩川内市が応援します

市職員の取り組み

日頃からの弁当やテイクアウト商品の購入をはじめ、給食用牛乳を提供する酪農家や花農家などを支援するための共同購入、課・室単位でのデリバリー購入、職員労働組合による支援活動、関係イベントへのボランティアスタッフとしての参加など、それぞれの職員が多種多様な支援活動に取り組んでいます。

本庁観光・シティセールス課
食と物産G(内線4382)

寄附・寄贈 ありがとうの気持ちを

市においては5月26日現在、民間事業者などからマスクを約14万3000枚、消毒液を318本寄贈いただきました。寄贈者のご意向で、医療機関・福祉施設などの関係機関へ配付しています。また、寄附金として60万2000円をいただきました。これは感染防止対策などに活用させていただきます。